

## グループホーム杜の街～運営推進会議

令和5年12月19日 午後14時から

参加者：ご利用者家人6名、民生委員、市役所職員、  
および弊事業所管理者

年末のお忙しい折にもかかわらず、6名のご利用者家人の皆さま、民生委員、行政担当者にご参集いただきました。

皆さまからは忌憚のないご意見、お話しを頂戴しました。

「父が入所して2年5か月余。在宅介護を担っていた2年間、姉と交代で一日おきに父のもとへ通っていました。食事や身の回り、家事の世話。デイとショートを利用しながらの在宅介護。日中に介護を済ませ、夜は自分たちの家庭へ帰らざるを得ませんでした。無念ですが、夜に何かあってもどうしようもない、諦めよう、と姉と話していました。

入所して何よりも夜が心配しなくてよくなりました。気持ちが楽になりました。

それでも一抹の寂しさは残ります。父が飼っていた犬を引き取りましたが、その犬が父と同じ背格好の方を見かけると寄ってゆくのです（切ないです）」。

併せて、皆さまとの意思疎通の足りなさを反省しました。

- ✓ 普段はどんなおやつを食べている？おやつの内容がわからない。甘いものが好きだから差し入れたいけど大丈夫？差入は何がいいのか教えて欲しい
- ✓ 職員が男性利用者に叩かれる様子を見て怖かったと話していた。その後の経過如何は？
- ✓ 一時的にでも外出し自宅へ戻ることは可能か、一緒に自宅でお昼を食べることはできないか
- ✓ 一日をどうやって過ごしているのか知りたい
- ✓ 電気料金、食材費の高騰に対する対策を教えてください

新型コロナやインフルエンザ対策に注意がとられ、普段の暮らしぶりを皆さまと共有するという大事が疎かになっていたのかもしれない。ご面会時に依らず、毎月のグループホーム通信等の手段でお伝えする不断の工夫をさせていただきます。

## 他議題

- ✓ 感染症予防対策の実際
  - 標準予防策、有症状者に対するガウンテクニック
- ✓ アクシデント報告と改善策内容

以上